夏山シーズン到来！

石鎚社報

発行所
〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地
石鎚神社・石鎚本教
電話（0897）55-4044

7・8月号

「お宮で文化祭・いしづち奉納泣き相撲」玉鷲関と

道

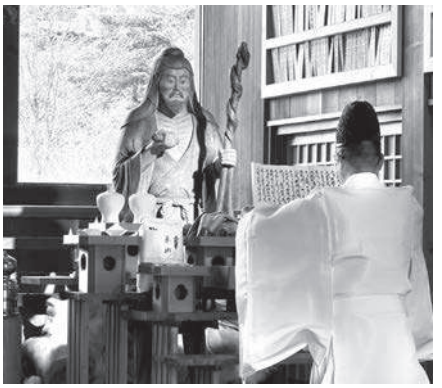
毎月十五日、月次祭に続き「命日祭」をご奉仕します。昔の御本殿である「祖霊殿」にお鎮まりの石鎚開山の祖、役行者（えんのぎょうじゃ）を始め、歴代宮司管長、先達教師、敬神婦人会員の御霊慰（なご）めの御祭。静寂の中に行われます。

命日祭をご奉仕していますと、今日という日は数多くの過去に支えられている、かつて御山に登り神様のお祭りを大切に守ってきてくれていた方々のおかげで今が有る、それをつくづくと感じ入ります。

全てに於いて我々は皆、バトンリレーの中間ランナー。ゴールは無い。「今だけ自分だけ」は、バトンを捨てる考えなのでしょう。

私たちは先人達から、未来に生きる人たちの生きる場所を、「今、預かっている」に過ぎない。バトンを握りしめて走り、しっかりと次の人へ渡してゆきましょう。　武智

成就社役行者尊例大祭お火焚き祈願祭　斎行



今年も境内の桜が紅白の花を咲かせ、また近くの黒川山でもアケボノツツジやミツバツツジのピンク色の可憐な花が群生して登山者の目を楽しませてくれる季節がきました。

四月三十日午前十一時より晴天の中、中宮成就社にて役行者尊例大祭並びにお火焚き祈願祭が執り行われました。今年は尊像をお彫りになられた安田明玄ご夫妻様も祭典に参列され四十数名の多くの参列者がありました。

先ず本殿を拝礼した後、見返り遙拝殿へと進み、参列者一同で霊峰石鎚山を遙拝し祭典が斎行されました。そして翌日の頂上社開門祭を控えて武智宮司より山の安全と感謝を祝詞にて述べられ玉串を奉り拝礼されました。

続いて見返り遙拝殿前にて斎行されたお火焚き祈願祭では、十亀権宮司の手により全国から寄せられました四〇九本の祈願木を一つずつ読上げ、また参列者と共に大阪府　瑞明遙拝所長名誉部長　西川昌宏先生の先導で、大祓詞斉唱・般若心経読誦立螺の響きとともに願い成就しますよう心一つに祈願申し上げました。祭典納めには祈念いたしました当日のみの役行者尊守を参列者全員に贈呈いたしました。

次年の役行者尊例大祭・お火焚き祈願祭も多くの御参列を心よりお待ち申し上げ、成就社に鎮座されております役行者尊の神威益々の発揚と、全国各地の信徒の皆様のご多幸と、常日頃より御配慮いただいております関係者各位に感謝申し上げ報告といたします。

権祢宜　瀧澤　記

五月十八日
令和七年度　第十三回
『御神像奉持習礼』
（本社於）

去る、五月十八日（日）石鎚神社口之宮本社に於いて四十五名が参加して御神像奉持の習礼（予行演習）が執り行われました。

新緑鮮やかな晴天の下、午前十一時に本社本殿に三十九名の参加者と武智宮司を始め職員、平岡常務総代を始め役員など総勢四十五名が参集。本殿土間拝殿にて開式太鼓の後、お祓いを受け、参加者全員が武智宮司管長の先導で神殿を拝礼。閉式太鼓で開講奉告祭を執り行い、その後習礼場へ移動して、柔軟体操で皆、身体をほぐし、東予崇敬組合西　昭和大監長と平岡　剛元老顧問に指導を仰いで、御神像奉持の注意事項や仕方など、実際鎖場で御神像リュックを背負っての登り下りの実践を全員が参加し体験して頂きました。

この習礼場は、令和二年にお山開き大祭の象徴の一つである御神像奉持の勇躍奉仕を広く知って戴き、神事の安全を願い、同志の信頼と友情を深め、未来の御神像奉持の広がりを期するため、本社境内の一画に「習礼場（しゅらいじょう）」が設けられました。

習礼場には、石鎚山の象徴である御鎖が一条、懸崖され、徳島県、常務総代・本教理事、平岡　明銀笏・元老大顧問のご奉納です。

来年も、ここ本社にて執り行う予定です。

今後、お山開き大祭での参加は勿論、この体験を生かし、ますますのご活躍と先達として組合の中心となり多くの信徒をお山開き大祭へお導き頂きますことを念願し、参加者のご健康とご多幸を祈念して報告といたします。

禰宜　大岡　記

習礼風景

参加者

《中予崇敬組合》
日下　武史副取締
佐伯　隆典元老
佐伯　直哉副取締
佐伯　昌彦副取締
宮田　尚樹元老顧問
定井　暢男名誉部長
吉岡　稔副取締
山本　眞理子名誉部長
河村　浩二副取締
濱田　隼人　細川　英世
大野　和由　山本　良成
佐藤　望　片山　明計
石山　利久

《大分崇敬組合》
田島　大悟名誉部長
土谷　七五三一取締
山野　公輔副大取締
末廣　陽一副大取締
竹下　一朗名誉部長
竹下　勇仁副大監長
前田　貴幸副取締
土谷　英治副大取締
室原　諒平副取締
芦刈　哲也元老大顧問
西山　貴夫名誉大監長
西原　悠世　佐藤　師大

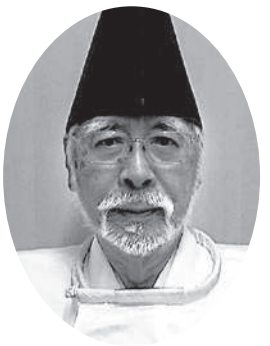
《東予崇敬組合》
平岡　剛元老顧問
藤本　孝一名誉大監長
武田　喜善名誉部長
藤本　敏男元老
西　昭和大監長
浅野　文崇副取締
川原　大助

《備後崇敬組合》
箱崎　和志神鏡笏
元老大顧問
村上　明裕元老顧問
木村　浩久副取締

《本社》
武智　正人宮司管長
大岡　忠徳禰宜
曽我部洋輔権禰宜
平岡　明銀笏
元老大顧問
藤原　拓副大取締
髙橋　省司氏子総代
（順不同・敬称略）

参加者集合写真

群馬県渋川市　宝光山関東石鎚教会
創立七周年　宗教法人認証四周年記念大祭　斎行



教会長　冨田　直幹
元老大顧問
少教正

令和七年四月十九日、宝光山関東石鎚教会の周年大祭が執り行われました。

【本社出向】
武智宮司・管長
十亀権禰宜
中西名誉顧問

令和元年十二月五日、教会の御本殿に御神像を遷座し、毎日欠かすことなく神事を執り行ってこられ、七年経った現在の教会境内は見事なまでに整備され、群馬県の石鎚山として鎮座されていました。

大祭当日。群馬県は「かかあ天下と空っ風」と言われるそうですが、風もなく日本晴れの天気をいただき、百五十名が参列される中、祭典が行われました。

祭典では、教会長と宮司管長の感謝と弥栄の祝詞が奏上され、御参列された皆さんと共に一つ心に感謝と祈りを捧げられた祭典となりました。

祭典終わりの御神像拝戴では、百五十名の参列者に三体の御神像を拝戴。二十分を超える時間となりましたが、皆さん笑顔でのご奉仕となりました。

［舞楽「浦安の舞」奉納］

閉式太鼓後、辞令伝達では教会長に教師の昇進辞令が下付されました。

その後、伊香保温泉ホテル天坊へ場所を移し、直会が百五十名の出席で開催されました。

直会は楽しいひとときとなり、壇上でスピーチされる方々は教会長との出会いや、教会長の言葉に励まされたことなど、真剣に時には面白可笑しく話され、教会長との繋がりが鎖のように固いということを感じさせていただきました。

閉式の辞の後も、教会長夫妻が出口で一人一人と親しく話され、教会長の人を大切にする心遣いが溢れる周年大祭の一日となりました。

※教会境内のご紹介

「石鎚山　登山道」

登山道入り口

八丁坂

前社が森

夜明かし峠

頂上社(星ノ宮社)

頂上社からの展望

石鎚神社遙拝所

教会全景

不動明王・八大龍王社

今後も教会長を扇の要とし、日本の臍から全国へ祈りを伝えるべく、益々のご活躍をお祈りしつつ、ご報告とさせていただきます。

※教師記念昇進

少教正　冨田　直幹

権禰宜　十亀　雅史　記

第十一回！お宮で文化祭　並びに　第五回いしづち奉納泣き相撲　盛大に開催

去る五月六日、石鎚神社本社本殿前にて「第十一回お宮で文化祭」並びに「第五回いしづち奉納泣き相撲」が開催されました。

この、いしづち奉納泣き相撲は昔から「泣く子は育つ」と言われるように、赤ちゃんは「泣く事」で心肺機能が発達し、体が元気になっていきます。また赤ちゃんの泣き声は邪気を祓い、幸せを招くとも言われ、若竹の如くスクスクと成長できるように家族そろって石鎚大神様の大前でお祓いを受け、力士に抱っこされた赤ちゃんの無病息災を祈念するものです。

本年は片男波部屋より熊ヶ谷親方、前頭三枚目玉鷲関、序二段十五枚目玉天翔、序二段四十二枚目玉の寅にお越し頂きました。

当日は生後六ヶ月から二歳までの一六六名の豆力士とご両親含め約八百名の方が訪れ、午前、午後に別れ、本殿で祈祷、その後本殿向拝に作られた土俵にてお相撲さんに抱っこされ、大きな泣き声を境内に響かせました。ディスクジョッキー藤田晴彦さんの司会にて暴れ泣きや泣き落とし等の決まり手を告げ、特別審査員の熊ヶ谷親方が時々物言いなど和気藹々とした雰囲気で進行、参加した豆力士達は事前に四股名を考えて頂き、そのユニークさや、泣きっぷり、あばれっぷりを採点、横綱、大関、関脇、小結等の順位を表彰式にて発表、協賛頂きましたお米等の景品を受け取り、参加頂いた皆様の笑顔の絶えない一日となりました。

本年のお宮で文化祭、いしづち奉納泣き相撲は泣き相撲実行委員会の皆様、協賛頂きました各社様、ご協力頂きました皆様方のお蔭を持ちまして無事滞りなく終えることが出来ました。紙面を借りて御礼申し上げます。

来年も「第十二回お宮で文化祭」「第六回いしづち奉納泣き相撲」を開催の予定です。たくさんの豆力士の参加をお待ち申し上げご報告とさせて頂きます。

権禰宜　曽我部洋輔　記

高知崇敬組合総会
定例組合総会開催

日　時　六月八日　正午開始
場　所　高知会館
出原孝文　組合長
（特選部長・大講義）

去る令和七年六月八日、高知会館にて、組合総会が開催されました。本社より武智宮司、山﨑権禰宜が出向、総会に先立ち霊峰石鎚山を遙拝し、物故先達者へ黙祷が行われました。総会におきましては、出原組合長の挨拶、次に武智宮司の挨拶、議長に濵口公宏さんが選出され、議案審議と移り通常総会が開催されました。

議案審議事項
一、令和六年度事業経過報告
一、令和六年度収支計算書及び財産目録並びに監査報告
一、令和七年度収支計算書
　予　算　案
一、夏山奉仕者の件
一、令和七年度事業計画
を主体に総会が進行されました。

纏めとし、高知組合の最大のテーマは石鎚信仰の昂揚を計る為、お山開き大祭・神社行事のご奉仕・教会遙拝所並びに組合員と団結・新会符の取得と会符昇進・組合員の増加を神社本教の発展に最大限努力していく事、**特に祭式講習会の毎年実施**を念頭に取り組むことを満場一致で承認されました。

末筆なりますが、関係各位の皆様が、石鎚大神様の大御心に適い、ご健康でご活躍されます事を祈念申し上げご報告いたします。

※写真右側より（敬称略）
副組合長
・井上裕之（元老顧門・少教正）
・濵口公宏（元老大顧問・少教正）
◎組合長
出原孝文（特選部長・大講義）
副組合長
・三好節子（元老顧問・権少教正）
・森田　茂（元老大顧問・権中教正）

組合長・副組合長五名

権禰宜　山﨑　記

高知崇敬組合
地方祭式講習会　開催のご案内

・日時　九月十三日（土）・十四日（日）
二日間・午前八時半頃より
・場所　石鎚本教　葉山教会（高岡郡津野町久保川七五〇）
・参加費　一人　5，000円
・代表　出原孝文（高知崇敬組合長）
・問い合わせ　090―7144―8024
（出原孝文組合長）

本年令和七年九月十三日・十四日の二日間の日程にて、高知崇敬組合主催地方祭式講習会が開催されます。

参加ご希望の方は、所属の教会長・遙拝所長よりお申込下さい。

※無所属で参加ご希望の方は、出原組合長に直接お電話して頂きご相談ください。又初日・二日目の開始時間・終了時間の変更が、ございましたら参加者にその都度お知らせいたします。

※詳しい日程・準備物（白衣・白袴、笏、腰帯、白足袋、教科書等）は、組合長、各教会長・遙拝所長にお問い合せ頂きます様お願いします。

権禰宜　山﨑

石鎚神社・石鎚本教

名誉顧問　就任

功労章　銀笏拝受
権中教正

岡村　信一　元老大顧問

六月一日付

昭和二十五年生
平成二十三年　本教理事就任
平成二十八年　常務総代就任
令和四年　功労章銀笏拝受

高知県石鎚本教葉山教会教会長岡村信一常務総代・本教理事が、神社・本教の役員規定による定年七十五才を迎えられ退任された。

去る四月四日の総代・評議員会に於いて名誉顧問に推挙され、満場一致で承認された。

長らくのご奉仕とご功労に感謝申し上げ、今後は名誉顧問として一層のご指導をお願い申し上げます。　文責　大岡

石鎚神社

常務総代　就任

石鎚本教理事
有功神鏡笏拝受
権大教正

加藤　法泰　元老大顧問

六月一日付

昭和三十三年生
平成二十七年　有功神鏡笏拝受
平成二十八年　本教理事就任

山口県石鎚本教吉見教会教会長加藤法泰本教理事・山口崇敬組合長が、神社常務総代に就任された。

去る四月四日の総代・評議員会に於いて常務総代に推挙され、満場一致で承認された。

今後一層のご活躍をお祈り申し上げます。

文責　大岡

先達最高功労章

金之笏　拝受

江藤　秀人　元老大顧問
権大教正
準一等　大分石鎚教会　教会長
石鎚神社・石鎚本教　参与

大分県の大先達、江藤秀人元老大顧問が、石鎚神社先達最高功労章「金之笏」を拝受された。

六月十三日付。
・昭和四十九年　先達拝命
・平成　五年　教会長拝命
・平成十二年　有功神鏡笏拝受
・平成二十九年功労章銀笏拝受
・大分崇敬組合長十二年間奉仕
・現、八十才

何事にも誠心誠意、常に真摯に向き合われるお姿は、周知されているところである。

長年のご功労に敬意を表し、心よりお祝いを申し上げます。

文責、武智

お詫びと訂正

石鎚社報　五・六月号に誤記・誤字が御座いました。

関係各位に深くお詫び申し上げ、謹んで正字・正しい階級をご紹介いたします。

五・六月号編集者
禰宜　佐々木　規人

六頁
備後崇敬組合　西原善久　様
導不動院遙拝所

七頁
愛媛県　原井川　平　様
神鏡笏　元老大顧問
八頁
愛知遙拝所　澁谷恵美子　様

十頁
岡　誉　大人命
門田　正　大人命

十五頁
元老顧問　幸田千賀子　様
副監長　青木　節子　様
副大会長　中牟田利子　様
取締　中野　綾子　様

十七頁
西宇和遙拝所

十七・二十頁
西原善久　様
神鏡笏・元老大顧問

御奉納

中宮成就社　御本殿
鈴之緒　一振
北九州市　安部貞子　様

中宮成就社の御本殿の鈴之緒が、奉納された。本年の頂上社開門祭に先立ち、掛け替えを行った。

中宮成就社へご来山の折には、新しい鈴之緒の導く爽やかな鈴の音と共にご参拝ください。

御奉納に深く御礼を申し上げます。　文責、武智

奉納　本社境内「ステンレス手すり」

十亀興美　名誉宮司より

本社境内、文学の杜から祖霊殿下・役行者尊へ向かう階段に、十亀名誉宮司から「ステンレス手すり」を奉納して頂きました。

名誉宮司は、この階段を上り下りする際、「ここに手すりがあったら安全だし、みんなが喜ぶだろうな～！」と思い立ち、この度の奉納となりました。

皆様もこの手すりを持って安全にご参拝ください。

文責・権宮司　十亀　博行

新たな「石鎚山の歌」が誕生しました!!

「四国霊峰　石鎚山」

作詞　原井川　平
作曲　神鏡笏・元老大顧問
編曲　城川　二郎
歌　加兎　きよむ
愛　まゆみ

また新たな「石鎚山の歌」が生まれました。

プロデュースと作詞は、原井川平　神鏡笏・元老大顧問。

古くからの石鎚信仰者。平成初年に大病で大手術の際、不思議な夢見で目覚めて見事に全快。爾来、石鎚大神様の御神徳に感謝し、尚も登拝を重ねる。

御山登拝五十回の感謝を込め、霊峰石鎚山を一人でも多くの方に知って戴きたい、その一心で歌詞を推敲。作曲家、編曲家を尋ねて歩き、歌手を求めて探し、昨秋、完成した次第です。

カラオケ配信の「ジョイ・サウンド」に登録されています。謹んでご紹介いたします。

文責、武智

四国霊峰　石鎚山

四国霊峰　石鎚山
幾万年の　風雪耐えて
凛とそびえる　天狗岳
役の行者の　ご開山
この世の闇を　打ち砕く
難行苦行　修行の山よ
はるか見えるは　瀬戸の島なみ
あぁ故郷の　石鎚の山よ

曙つつじ　鮮やかに
四国雄山　一望に
今も守りし　尊い教え
荒行苦行の先達が
日の本一の　大鎖
心引き締め　真言唱え
命預けて　山頂目指す
あぁ故郷の　石鎚の山よ

秋風そよぐ　あぁ成就社
見渡す限り　錦秋の世界
霊気漂う　雲海千里
大天狗住むと　昔人が言う
遥拝殿で　見上げれば
雲間にそびえ　霊峰の雄姿
千の勇気を　与えてくれる
あぁ故郷の　石鎚の山よ

石鎚山開山１３４０年・石鎚神社列格１６０年・石鎚本教創立８０周年

事記業念

開催日：令和7年8月23日(土)
10：00~15：30

石鎚に来たらやってみよう！！～神職・巫女体験～

神職装束体験（しんしょくしょうぞく）
巫女舞（みこまい）体験

神主さんが着ている装束を
実際に着てみたり、
巫女舞や道具を
体験してみよう！

写典（しゃてん）

祓詞（はらえのことば）や祓詞を
筆で書いてみよう！！
心を落ち着かせて
祈りや願いを込めて…

御札・御守・御幣（ごへい）作製体験

御札を作ったり、
御守の袋詰め、
お祓いする御幣を
実際に作製してみよう！

参加条件　中学生以上の方（１８歳未満の方は保護者の同意が必要です）

募集人数・参加費　神職５名・巫女１０名（定員になり次第締め切ります）
※最終締め切り日は８月１５日です。
７，０００円（当日受付で納めて下さい）参加記念品有り

当日スケジュール・お問い合わせ
https://ishizuchisan.jp/
0897-55-4044　石鎚神社本社　担当　権禰宜（ごんねぎ）　十亀（そがめ）

成就社　八大龍王社例大祭　ご案内

・日時　八月八日（金）午前十一時
　祈願木お焚き上げ
　大祓詞・般若心経　奉読

・祈願木は成就社・本社にて一本三百円にて頒布しております。

例大祭ご参列の方に、八大龍王社の例大祭当日のみの御神札を授与しております。盛大な祭典となりますよう、多くの方のご参拝をお待ちしております。

音霊の祈り

（令和七年）第四十七回
石鎚流　太鼓打ち方講習会

〔太鼓は音霊〕

各祭典で石鎚流開式太鼓、御神像拝戴太鼓、閉式太鼓、石鎚流太鼓をやってみませんか？これまで受講経験のない方でも大丈夫です。志ある方のお申し込みをお待ちしております。また、実際に祭典にて太鼓を打たれている方も、より一層の技術向上を目指しましょう。

左記日時にて執り行いますので、数多くのご参加をお待ちしております。

記

〔日　時〕
八月三十日(土)
午前八時　受付
八月三十一日(日)
正午　解散

〔駐車場〕
第1駐車場入り口の向かい側、緩やかな坂を登った青色の建物周辺へ駐車ください。

〔持参品〕
白衣・白袴・足袋・笏・筆記用具・
洗面用具・着替え等

〔参加資格〕
先達会符取得者

〔受講料〕　一万円

・前泊は、基本的に県外の方対象です。

〔申込締切日〕
八月八日(金)

◎開閉式太鼓・御開帳太鼓
（※御開帳太鼓は開閉式太鼓を三回以上受講した人が対象）

◎二日目には太鼓打ち上げ奉納を神社会館三階にて行います。

◎各崇敬組合・教会・遙拝所を通じてお申し込みください。

開閉式太鼓とは…
祭典の最初と最後に打つ太鼓

御開帳太鼓とは…
石鎚神社特殊神事である御神像拝戴時に打つ太鼓

第46回石鎚流太鼓打方講習会

◇石鎚本教宗教法人教会各位
令和六年度　所轄庁提出書類
準備をお願いします。

例年、ご案内申し上げております所轄庁（都道府県）への書類提出が間近となってまいりました。該当教会におかれましては、提出準備進行中のことと存じます。

今一度記入提出要項を左記によりご案内申し上げ、再度確認を御願いいたします。

記

一、書類作成期間及び所轄庁への書類提出期限

◎石鎚本教の包括教会は規則上すべて、七月一日に会計年度が開始され、翌年六月三十日終了となります。書類は会計年度終了後三ヶ月以内に作成し、四ヶ月以内に提出の為

七月一日より九月三十日迄に作成し、十月三十一日迄に提出となります。

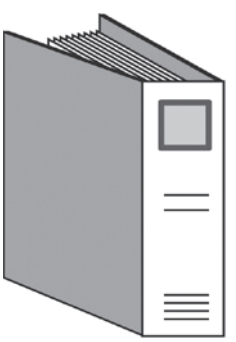
◇書類は一度本社にご送付いただき、確認後返送いたします。確認の時間などを考慮しますと**九月末頃にはご送付いただきたくお願いいたします。**

◇送付いただきました書類は本社の方でとりまとめ、各都道府県の担当課へ転送いたします。

◆記入上の注意◆

書類はすべて複写式になっています。カーボン紙を使用して記入すれば同時に教会の控えができるようになっています。**記入できましたら切り取らずにそのままお送りいただければ結構です。**尚、**記入は一冊のみです。**残りは次年度用に保存ください。

尚、提出書類の不足により書式が必要な方は本教宗教局までご連絡をお願いします。



（提出書類送付先）
〒七九三－八五五五
愛媛県西条市西田甲七九七
石鎚本教宗教局
曽我部　洋輔
電　話〇八九七－五五－四〇四四
ＦＡＸ〇八九七－五五－七二四二

第五十五回　霊峰石鎚山
三十六王子社巡拝　並びに納め札奉納

全行程徒歩にて巡拝可能な方を募集、現在定員二十名を予定！

役行者によって開山されて以来、数多の修験者によって祈りを捧げられてきた三十六王子社巡拝行。石鎚神社・石鎚本教・教会聯合会では、石鎚山三十六王子社の顕彰事業として、巡拝と祈願納め札の奉納を行います。左記要領（三泊四日）にて行います。

《令和七年　三十六王子社巡拝要領》

［本社集合］　十月二十四日(金)　午前七時
［本社解散予定］　十月二十七日(月)　午後六時

一、会　費　一人　**金三万五千円也**
一、持参品　洗面具・雨衣・防寒具・**簡易アイゼン**・着替え・ライト・各自薬・その他登山装備
一、申込期限　九月末日
一、定　員　**二十名**(予定)

※世情を鑑みて開催内容の変更並びに人数の増減を行う場合がございます。ご了承お願いいたします。

一、教会遙拝所所属の方は、各所属の長を通してお申し込みください。
※個人で参加ご希望の方は、お知り合いの石鎚の教会・遙拝所の長の紹介にてご参加ください。

一、**参加者は必ず、二組以上の「祈願納め札」奉納のお世話をお願いします。**

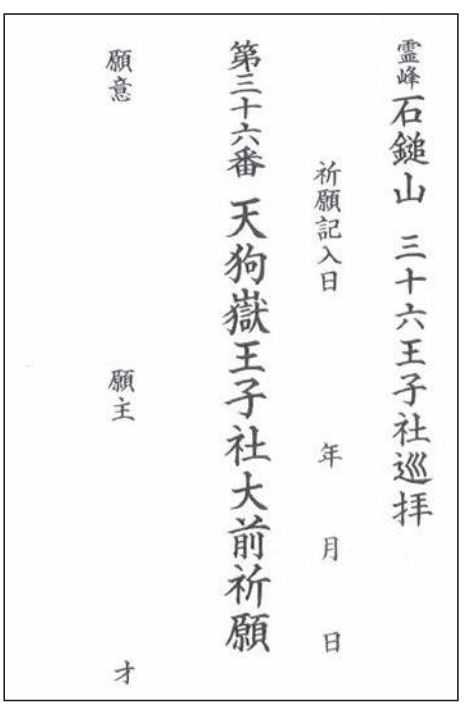
※簡易アイゼンは本社にて、千二百円で頒布しています。

《三十六王子社祈願納め札　奉納申込要領》

一、納め札一組（三十六枚）金五千円也
◎希望者は、住所・氏名を申し込み用紙に書いて九月十五日までにお申し出ください。
◎申込書が届き次第貴方へ「納め札」を送付いたします（送先は世話人一括か各人宛か○印を付けてください）ので、各々に住所・氏名・年齢と祈願内容を祈願される方がご自身でお書きいただくようお願いいたします。
◎記入済みの「納め札」は**十月十日必着**するようお願いします。
（本社宛）
◎お申し込みは、一人で何組でも結構ですが、連名の場合一組二名以内です。
◎納札奉納祈願申し込みの各位には、巡拝後「三十六王子社守」を、お世話人を通じ、あるいは各位に送付申し上げます。

※お問い合わせ　曽我部
ＴＥＬ　〇八九七（五五）四〇四四

（納め札）



（三十六王子社　御守り）
令和六年よりデザイン変更
色は古代紫

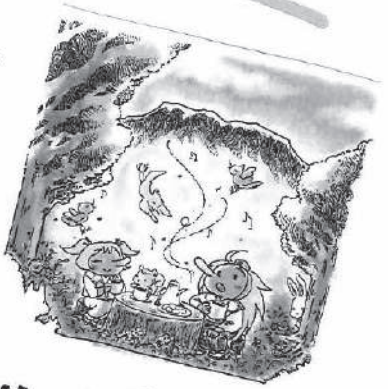
（裏　・　表）

（縦　7cm　×　横　3cm）

今年の限定はコレ！

海人、島人ときたら…
石鎚人!!!

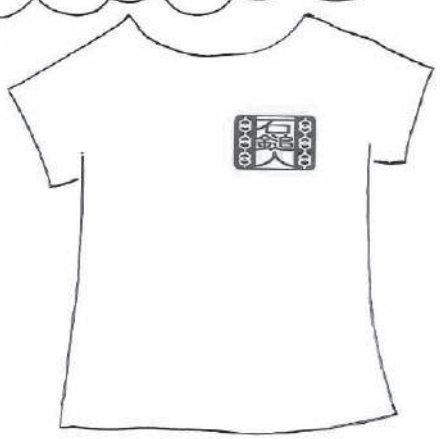
コーヒーパッケージが
カラーになった!!
かわいい〜〜♥



Tシャツ
M〜LL 各¥2500（税込）

缶バッジ
各¥300（税込）

左脇にワンポイントがかわいい！
石鎚山のおみやげにもピッタリです♪



メルヘンな石鎚の世界はいかが？
優しい色合いですごくおしゃれアイテム♪

〒793-8555
西条市西田甲797番地
石鎚神社会館
TEL 0897-55-4168 FAX 0897-55-7281

☆宿泊料金改定のご案内☆

2025年6月1日より、
以下の通り宿泊料金を改定させていただきます。

	素泊り	朝食	夕食
大人	¥6,000	¥1,000	¥2,000
低学年・幼児	¥4,000	¥700	¥1,500
幼児（添い寝）	無料	¥700	¥1,500

平日の宿泊は4名様以上のみ受け入れ可能です。

☆10名以上の団体様にお得なカレープラン☆

	2食付き
大人	¥7,000
低学年・幼児	¥5,000

☆挙式控室・会議・宴会等のお部屋利用☆

	基本料金（3時間）	延長1時間毎
10畳和室	¥2,500	¥1,000
12畳和室	¥3,000	¥1,000
3階大広間	¥50,000	無し

どのプランも平日・休日問わず同じ料金になり、わかりやすくなりました。

不明な点はお気軽にお問い合わせください。

石鎚神社会館

0897-55-4168

担当：松木・宝利・山野井

山のタヌキの徒然日記（2）

フワ～、よう寝た。ここ石鎚山の七合目、成就地区にあるわしの巣穴は、夏へと深まり行く緑の香りに抱かれて寝るには最高の季節じゃわい。

見上げると、若葉の向こうには青空に初夏の陽ざしが輝いて…今日も良い天気じゃ！どおりゃ♪日課の第一園地の散歩にでも出かけてみるかのう。ぉお～あった！わしが名付けた**「頑張るブナの木」**。

じゃが、不思議じゃ～。こうしてほぼ毎日同じ道を歩いていても全く飽きないし、その日その日で思うことも気付くことも違う。そんなある日、何気なく見上げたブナの木が右手？で拳を握り「頑張る！」と森の中で宣言しているように見えた…。面白いやら何か愛おしいやら微笑んでしもうた。自然に癒された刹那じゃったのう。

こうしてタヌキのわしでさえ笑顔になると心が軽く幸せになる。人間様なら尚更じゃろう…。

※「洒落た気遣いは、笑顔を生み人の心を軽やかにする！」のこと

「気付き」かぁ…。ずーっと同じ状況でそこにあるのに、ある時初めてその存在を知り、毎回ほぼ同じ状態なのに、ある時から一部が変化？していることもある。

そういえば、以前お宮の神職さんがこんな話をしておった。祭典前には、神様にお供えを捧げるために、その品々を市中で調達しそれぞれの祭典場所に運び、最終的には神職さんが三方等専用の器にルールに従い盛り付ける。**（専門用語では、調理する**というらしい）。で、いつも通り箱から鮮度保持の袋に入った野菜や果物を取り出し、その袋を切るために鋏を取ろうとしたら…。何とその袋の一部が**全て事前にカットされすぐに調理できる状態にされていた。**先般奉職した調達担当のお方が、次にこの袋を開けることを想像し、祭典場所に来るまでに気を利かせてくれたことは察しがついた…。

※事前にカットされた防曇袋

その神職さんも奉職三十年以上のお方じゃったが、これは初めての経験で、やはり笑顔になったんじゃと。小さなことじゃが、**現場担当としては、うれしくも有難い気遣いじゃったらしい♪次のことを考えて自分の仕事に他人も自分も心地よいマニュアルを作成していく。素晴らしい！**

また、**このお方の手作り料理は、「美味しい♪」と皆に評判**らしい。ある神職さんは、つくる料理に**「美味しく食べてもらいたいとの心遣いというか愛」**がこめられていると…。当然こうした料理が生まれる厨房は、**いつも清潔に清掃整理保持**されておるとのこと。件の防曇袋を事前にカットする気遣いもこの厨房だから産まれたのが分かるような気がするわい。

にしても…、巷で時々耳にする「美味しくなあれ♪エッセンス」がしっかりかけられた料理…。ん？！ターん？誰かって？本社で主に厨房を担当され、宿直神職さんや会館宿泊の皆様の食事に始まり境内の清掃などなども担う**「松下泉美さん」**じゃ～。

ヌキのわしも今度会館の宿泊者に紛れ込んで一泊二食。ご相伴に預かってみようかのう。今や社務所だけじゃのうて会館の食事も担当され大変そうじゃが～ぼちぼちと**ファイト～！**

※「成就社の施設を塗装作業のご奉仕」のこと

石鎚神社は、頂上社、成就社、土小屋遙拝殿、そして本社の四社の総称じゃが、そこに勤務する**職員さんは言うまでもなく、ご奉仕の皆さんもその場ならではの様々なお仕事やら気遣いが発生する。**成就社も大きい施設ながら一部老朽化が進み、あちこちと手入れが必要らしい。そんななか年間を通して特に成就社にご奉仕いただく**岡山県の倉敷不動教会長・川ノ上一博先生**が、今般夏山開きで使用する浴室の壁を綺麗に塗装。壁床の養生といい塗装といい、もうプロの域で主任の玉井権禰宜さんもこれには大感謝！

この**御仁は、以前も別の浴室や炊事場などのリフォームを手掛け**てくれたらしい…。下世話な話、プロに頼めば、深山への出張費も含み結構な額になるじゃろうのう。何よりも、神職の奉仕にプラスして、その作業に必要な服装や用具も背負っての登山。ホント、頭が下がるわい。

←塗装作業中の川ノ上先生

※「早朝からの境内清掃十年以上の神職さん」のこと

成就地区に住まわせてもらっておるわしも、この境内の施設の所々や周辺の森なんぞが綺麗になるのは嬉しいものじゃ…。

ま、川ノ上先生も現場の職員さんらもいろいろなお仕事があるじゃろうが～ぼちぼちと**ファイト！**

「綺麗にする、掃除をする」のは、「清め」つまり修祓や禊にも通じる。前十亀興美宮司さんが、よういわれとったのう～。ご自身も時折作業着姿で出勤前に本社の役行者池周辺を早朝から掃除。宿直の神職さんが本殿、祖霊殿の日供祭を執行してこれから朝食を摂りに社務所に向かう頃よくその池で出くわしたらしい。十亀前宮司さんは笑いながら「運動～運動♪」と額に汗。なので、必然的に当時の職員さんらは、結構丁寧に掃除をして、参拝者の方も、**「境内にいつも綺麗に箒目が立って…」**とお褒めの言葉を頂くこともあったらしい。

そんな十亀宮司さんが現役を引かれて以来…、**出勤前に雨の日以外は毎日境内に箒目を立てとる神職さんがおる。以前は、七時半**（朝拝は八時半）には出社して箒を手にしておったが、ここ**一年半程は作業着姿で冬ならまだ暗い午前六時半**に清掃を開始、一度境内の職舎に帰宅。今度は白衣袴に着替えて、更に朝拝まで境内の清掃を続ける…。他の職員さんらが出社してそれぞれの担当エリアの清掃を始める頃には、このエリアは三分の二以上掃き掃除が済んでおる。誰かって？それは…**佐々木規人祢宜さんじゃ～！**

ご本人は「最初に早朝に掃除してみたら気持ちが良かったので未だに続いています♪庭師が庭の荒れるのを気にする様に、境内に枝葉が散らばっているのが気になります。掃除は私の趣味みたいなものです♪」…**してやった感や気負いなんぞ微塵もなく、至って清々しい。**いつも有難うございます。**ファイト～。**

文責　相談員　曽我部英司

『石鎚山環境保全応援団』加入（ご寄付）のお願い

石鎚山が快適に登山できるのは、みなさまのご協力のおかげです

石鎚山二の鎖下「石鎚山公衆トイレ休憩所」の維持管理や、石鎚登山道（土小屋ルート）の修繕は、３つの収入によって適切に実施しています。

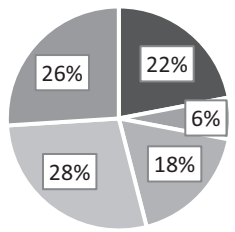
〇市町村の負担金
〇トイレ利用協力金（トイレチップ）
〇企業・団体や個人からの寄付金

そのうち、協力金や寄付金が７割を占めています！

（トイレ施設の壁面を塗替）

（登山道を修繕）

維持管理費用の構成比



- 清掃・設備点検費
- 普及広報費
- 登山道整備費
- 修繕積立費
  ※トイレ施設の壁面塗替、汚泥汲取りなど
- その他（備品購入など）

■石鎚山クリーンアップ協議会
令和６年度予算案参照

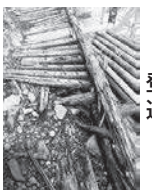
適切な管理・修繕には、年間５００万円以上の維持管理費が必要です

もし維持管理費がなくなると…？

寄付金は年々減少傾向にあり、もし維持管理費がなくなると以下のような問題が発生します。

〇壁面の塗替ができず、色落ち、カビが発生する
〇清掃回数が減り、ゴミや汚れが散乱する
〇トイレの劣化が加速し、使用禁止箇所が増える
〇登山道の修繕ができず、閉鎖される可能性も…

壁面の劣化やカビ



登山道が朽ち、通行不能に

『石鎚山環境保全応援団』の申込（寄付）は、

（年間）１口３万円（企業・団体）　１口１万円（個人）

から募集しています。
お申込みは下記事務局へ連絡いただくか、右のQRコードからお申込みください。
※加入者にはトイレクーポン（12枚綴り）を返礼いたします

（申込フォームへ）

【石鎚山クリーンアップ協議会　事務局】

〇 西条市役所	観光振興課	TEL：0897−52−1690
〇 久万高原町役場	まちづくり戦略課	TEL：0892−21−1111
〇 愛媛県庁	自然保護課	TEL：089−912−2366

みなさまのご協力を、
心よりお願い申し上げます

石鎚山環境保全応援団（順不同）

石鎚山公衆トイレ休憩所（石鎚山二の鎖下）は、
市町負担金、利用協力金のほか、「石鎚山環境保全応援団」
への参画（寄付）によって維持管理がされています。

【令和６年度　石鎚山環境保全応援団（順不同）】

●いしづち森林組合
●株式会社愛媛新聞旅行
●石鎚登山ロープウェイ株式会社
●株式会社伊予銀行
●えひめ森の案内人会
●株式会社松山バーク
●ホテルオレール西条
●株式会社上浮穴産業
●愛媛建物株式会社
●株式会社増田重機
●愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟
●株式会社富士造型
●愛媛県森林組合
●株式会社米北測量設計事務所
●愛媛信用金庫
●久万広域森林組合
●井関農機株式会社
●久万高原町商工会議所
●一般社団法人久万高原町観光協会
●公益社団法人愛媛県浄化槽協会
●一般社団法人西条市観光物産協会
●公益社団法人山のボランティア Network
●宇和島自動車株式会社
●四国通建株式会社
●面河渓を愛する会
●宗教法人石鎚神社
●株式会社ＩＳＥＫＩ Ｍ＆Ｄ
●住友重機械工業株式会社 西条工場
●株式会社アイ・エヌ・エス
●西条市商工会議所
●株式会社エイト日本技術開発四国支社
●太陽石油株式会社
●株式会社エス・ピー・シー
●大王製紙株式会社
●株式会社ダイキアクシス
●東予信用金庫
●株式会社テレビ愛媛
●伯方塩業株式会社
●株式会社ヒーリングセオリー
●萩野鉄店有限会社
●株式会社ヤングドライ新居浜
●濱商株式会社
●株式会社愛亀
●星企画株式会社
●株式会社愛橋
●有限会社アウトドアーズコンパス
●株式会社愛媛銀行
●有限会社媛彦温泉
その他個人によるご寄付のみなさま

ご協力いただき、ありがとうございました。

【石鎚山環境保全応援団　募集中】
石鎚山クリーンアップ協議会事務局では、石鎚山の自然環境保全に
賛同する企業・団体・個人を募集しています。
〈寄付（年間）…１口３万円（団体）、１口１万円（個人）〉
申込みは、事務局までお問合せください。

（申込みはこちら）

【お問合せ】
石鎚山クリーンアップ協議会　事務局
西条市観光振興課　TEL：0897-52-1690
久万高原町まちづくり戦略課　TEL：0892-21-1111
愛媛県自然保護課　TEL：089-912-2366

暑中お見舞い申し上げます。

本社・本教　職員一同

名誉宮司・名誉管長　十亀　興美

宮司・管長　武智　正人

権宮司・宗務局長　十亀　博行

禰宜・宗務局次長　佐々木規人

禰宜　大岡　忠徳

権禰宜　十亀　雅史

土小屋遙拝殿主任　高岡　健

権禰宜　山﨑　浩司

成就社主任　玉井　安胤

権禰宜　曽我部洋輔

巫女　勝本　貴大

会計長　片岡　明路

会館・山荘主任　田窪　芳弘

営繕　瀧澤　勝

雇員　篠塚菜乃羽

池田　美桜

伊藤　正彦

人見　義一

髙橋　政憲

岩本　昌美

西　直子

片岡　恵

松下　泉美

髙橋　季容

野村　綾奈

中矢　庸代

上杉　乙姫

松木　妙子

片川　真宏

宝利　竜也

山野井光太

会館・山荘

会館事務長

会館・山荘

会館

石鎚神社・石鎚本教役員

常務総代・本教理事

平岡　明

湊　照彦

沖野　和義

田窪　一善

高橋　亨

十亀　貴文

加藤　法泰

氏子総代

藤原　拓

髙橋　省司

伊藤　一

本教理事

岡本　嘉孝

山中　將史

監査

秋山　一幸

入江　伸明

崇敬組合長・教区長

東予　藤本　敏男

西条・周桑　佐伯　義明

今治・越智　小林　敏朗

中予　山本眞理子

上浮穴　坪内　続

南予　山内　康治

高知　出原　孝文

安芸　三吉　真司

東洋大心　石田　和史

備後　西原　善久

山口　加藤　法泰

福岡　梶原　倫子

大分　田島　大悟

名誉顧問

浦松　大八

川西　久美

中西　幸男

吉田　宏

神社・本教　参与

伊藤　光貞

岡村　信一

下川　栄市

澁谷　正俊

渡邊　博毅

岡本　行成

菅　三十四

西原　和男

永井　久

岡中　功

梶川　吉彦

坂本　登

岡本　昇

河村　英樹

村井　宗幸

安岡桂一郎

江藤　秀人

木村　稔

平松　史朗

浦松　傳

宮司推薦総代・本教評議員

榎並　好美

日高　智美

水口　泉

澁谷　俊英

横林　誠

浦松　強八

平松　剛

伊藤　一成

（西田自治会長）

田窪　一善

黒瀬　貴久

秋山　一幸

岡村　信一

安岡桂一郎

森　文成

石鎚本教評議員

入江　伸明

羽藤　繁雄

坪内　続

沖野　和義

横田　一德

山中　將史

三吉　真司

川西　久美

加藤　法泰

西田　幸子

加藤　保彦

湊　喜美子

井上　忠史

深川　健二

山田　春治

江藤　秀人

田邊　和彦

中西　幸男

佐伯　良子

越智　節子

木村　稔

越智　汀祐

勝本　房利

石鎚本教　教会聯合会

会長　佐伯　良子

副会長　湊　喜美子

江藤　秀人

深川　健二

豊友会

会長　勝本　房利

副会長　三吉　真司

田邊　和彦

川ノ上一博

敬神婦人会

会長　島本　貴代

副会長　佐伯　京子

石﨑美智子

難波江千春

城戸留里子

青年部

会長　村田　和也

副会長　寺川　卓

十亀　慶彦

令和七年七月一日現在

順不同敬称略

NPO法人

石鎚森の学校活動報告

愛媛県ニホンジカ対策植生保全協議会　総会

【日　時】令和7年5月14日（水）13時30分～14時30分
【場　所】愛媛県農林水産研究所　花き研究指導室 大研修室
【事務局】愛媛県自然保護課
【参加会員】愛媛県自然保護課、県生物多様性センター、県総合科学博物館、松山市、今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、四国中央市、東温市、久万高原町、松野町、鬼北町、愛媛大学社会共創学部、加計学園岡山理科大学獣医学部、愛媛植物研究会、NPO法人西条自然学校、NPO法人石鎚森の学校、愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟、面河渓を愛する会、えひめ森の案内人会、愛媛県勤労者山岳連盟、宇摩森林組合、いしづち森林組合、越智今治森林組合、松山流域森林組合、久万広域森林組合、南予森林組合、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所、農林水産省林野庁四国森林管理局愛媛森林管理署、スタッフ等約40名
【事務局参加】曽我部英司理事、十亀雅史事務局長、黒河由佳・岩本昌美事務局スタッフ

議案審議後、情報交換の場が設けられ、「新規事業のニホンジカの肉や皮等の製品販売に向けて、大学機関と共に既に製品販売している市町村も協力する」「今治山林火災においてニホンジカの移動分布や植生の変化も調べては？」など意見交換がなされ、今治森林火災ではイノシシの西条・玉川方面への移動が多く見られ、今年の大雪でニホンジカの死骸が見つかったことも報告されました。

今年度も当法人は、年2回登山道を散策しながら動植物の観察やニホンジカによる植生被害について学ぶエコツアーを企画開催することが決まりました。

令和7年度　理事会・通常総会　開催

【日　時】令和7年5月21日（水）
11時30分～12時00分／理事会・スタッフ会
13時00分～14時00分／通常総会
【場　所】石鎚神社社務所2階会議室
【出席者】
理事会・スタッフ会　理事・監事・事務局スタッフ計12名／委任状出席含む
通常総会　武智理事長、西海副理事長始め正会員51／58名委任状含む

恒例の標記会合が開催されました。

令和7年度の事業計画の中で、7月1日～9日に行われる「石鎚山お山開き案内人」事業の参加費の見直しが検討され、前年度までは「1人につき300円の協力金」として行っていましたが、今年度から「大人5人まで合計10，000円、大人1人増える毎に2，000円」となり、本年に限り「土・日曜日は案内休止」でのご案内になるなど、案内を楽しみにしていただいてる皆さんには大変心苦しいですが、ご理解のほど、宜しくお願いします。

その他の事項では、前年総会時の「成就や土小屋地域にアサギマダラが飛来するようにフジバカマ・ヒヨドリバナをプランターに植えて育てよう」との話の経過

報告がなされ、その他出席者で様々な情報交換を行いました。

今年は石鎚国定公園指定70周年を迎え、各所で周年記念イベントが行われることと思います。そちらにも協力をしつつ、今年度の活動を行っていきたいと思います。

共に楽しみましょう！どうぞご参加お待ちしています！

令和7年度　第1回石鎚山系連携事業協議会

【日　時】令和7年5月23日（金）　13時30分～15時00分

【場　所】西条市役所本館5階

【事務局委員自治体】西条市明比副市長始め関係氏、上浮穴郡久万高原町佐藤副町長始め関係氏、高知県吾川郡いの町濵田副町長始め関係氏、高知県土佐郡大川村明坂副村長始め関係氏

【出席者】愛媛大学社会共創学部、高知大学次世代地域創造センター（オンライン）、（一社）西条市観光物産教会、（一社）久万高原町観光協会、（一社）いの町観光協会、西条商工会議所、（一社）仁淀ブルー観光協議会、（一社）大川村ふるさとむら公社、（株）石鎚観光、（株）ソラヤマいしづち、石鎚登山ロープウェイ（株）、四国開発フェリー（株）、NPO法人西条自然学校、NPO法人石鎚森の学校、面河渓を愛する会、山荘しらさ、西条市サイクリング大会実行委員会、高知県サイクリング協会

【オブザーバー・行政】国土交通省四国運輸局観光部観光企画課、環境省四国事務所国立公園課、林野庁四国森林管理局計画保全部保全課（オンライン）、愛媛県県民環境部環境局自然保護課（オンライン）、愛媛県東予地方局商工観光室、高知県観光振興部地域観光課（オンライン）

【オブザーバー・民間】（株）伊予銀行地域創生部

【事務局参加】十亀雅史事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

議事は、役員改選について諮り、会長に西条市の明比副市長が選任され、副会長以下監事も決まりました。

議案第1号として一般会計における令和6年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）がなされ、議案第2号では特別会計における令和6年度事業報告及び決算報告（監査報告）の中で、デジタルプラットフォーム推進分科会より事業報告。次いで議案第3号（一般会計）第4号（特別会計）の令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）についてそれぞれ審議可決承認されました。協議第1号ではガバメントクラウドファンディングの実施について報告がなされ、その他では、**石鎚山への入山料など意見交換がされ**、閉会となりました。

令和7年度　石鎚山クリーンアップ協議会　総会

【日　時】令和7年5月30日（金）　10時00分～11時30分

【場　所】県農林水産研究所・花き研究指導室2階大会議室／東温市

【出席者】宗教法人石鎚神社、NPO法人石鎚森の学校、石鎚山系レクリエーションの森保護管理協議会、石鎚登山ロープウェイ（株）、愛媛県、愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟、愛媛大学山岳会、愛媛森林管理署、えひめ森の案内人会、面河渓を愛する会、久万高原町、久万高原町観光協会、西条市、西条商工会議所、NPO法人山のボランティアNetwork

【オブザーバー】中予地方局、東予地方局

【役員等】会長／久万高原町高木勉まちづくり戦略課長、副会長／西条市渡部泰観光振興課長、副会長／愛媛県山内重宣自然保護課長、監事／峯本典寛愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟会長、

監事　北川憲太朗・愛媛森林管理署総括森林整備官

【事務局参加】曽我部英司理事、十亀雅史事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

標記の会合が開催され、会長挨拶の後、まず令和6年度事業・収支決算・石鎚山環境保全応援団加入状況・協力金等集金状況・監査報告について説明され承認。次に協議事項で協力金のキャッシュレス決済導入の経過報告、協議会Tシャツデザインのリニューアルについて話しました。

今年は積雪量が多く石鎚山の登山道整備などの修繕費の支払いが多くなる事が予想される中、今後、入山料や整備協力金を登山者から徴収してはどうか、などの意見が話し合われ閉会となりました。

登山道整備も無料ではなくお金はかかります。収入が無ければ修繕も出来ません。今すぐとはいかないにしても、今後話し合っていく必要があると感じました。

令和7年度　愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会総会

【日　時】令和7年5月30日（金）　13時00分～14時00分

【場　所】県農林水産研究所・花き研究指導室2階大会議室／東温市

【会　員】（株）あそぼや、（株）石鎚観光、石鎚山系エコツアーガイドクラブ・（株）ソラヤマいしづち・名勝古岩屋を守り育てる会、石鎚山系レクリエーションの森保護管理協議会、石鎚登山ロープウェイ（株）、NPO法人石鎚森の学校、（株）伊予銀行、（株）エス・ピー・シー、（株）愛媛銀行、愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟、愛媛大学山岳会、えひめ森の案内人会、面河渓を愛する会、久万高原町、（一社）久万高原町観光協会、西条市、（一社）西条市観光物産協会、西条商工会議所、NPO法人山のボランティアNetwork、四国森林管理局愛媛森林管理署、東予地方局総務県民課、東予地方局商工観光課、中予地方局商工観光課、（一社）愛媛県観光物産協会、愛媛県信用農業協同組合連合会、（株）愛媛旅行新聞、面河地区地域運営協議会、（株）近畿日本ツーリスト西日本仕入営業センター松山駐在、NPO法人西条自然学校、四国旅客鉄道（株）ＪＲ四国ツアー松山支店

【アドバイザー】（株）旅tabi.info

【開催事務局】愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会（愛媛県自然保護課内）

【役員等】会長／愛媛県県民環境部山内重宣自然保護課長、副会長／西条市産業経済部渡部泰観光振興課課長、副会長／久万高原町高木勉まちづくり戦略課長、監事／峯本典寛愛媛県山岳・スポーツクライミング連盟会長

【出席者】以上関係スタッフ、職員約30名

【事務局参加】曽我部英司理事、十亀雅史事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

標記会合も午前の会合と同じ場所にて開催され、議案審議の後、報告事項にて、石鎚国定公園指定70周年記念事業処理規程、会長専決事項、環境保全協力金について意見交換がなされ、閉会となりました。

今年度は新規事業も提案され、また石鎚国定公園指定70周年記念事業も行われます。様々参加協力していきたいと思います。

文責　事務局長　十亀雅史

お初穂奉納者

令和七年四月十一日から
五月　末日まで
五万円以上ご奉納いただきました皆様

《本　社》

◎**壱拾万円以上**
宝光山関東石鎚教会　冨田　直幹
広島県　岡田　廣恵
山口県　松岡須美子

◎**五万円以上**
（有）一色石材工業所　一色　章二
三蔵稲荷神社　石川　紘彦
山崎　文子
雄鹿

（順不同・敬称略）

また、本社での五千円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただいております。

禰宜　大岡　記

頂上社護持奉賛会寄付者　芳名簿

令和　七年　五月　一日から
令和　七年　五月　末日まで
※五万円以上奉納者
（順不同・敬称略）

◆**頂上社**◆
壱拾万円　相生

真心のご浄財を賜りました皆様には、ご奉賛心より厚くお礼を申し上げます。

尚、奉賛会は今後も継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

担当　大岡・岩本

令和七年五月六日 第十一回お宮で文化祭 並びに 第五回いしづち奉納 泣き相撲へ

片男波部屋より
熊ヶ谷親方《写真左上》
前頭三枚目玉鷲関
《写真右上》
序二段十五枚目玉天翔
《写真右下》
序二段四十二枚目玉の寅
《写真左下》
ディスクジョッキー
藤田晴彦《写真中央》さんにお越しいただきました。

石鎚社報

〒七九三―八五五五
（発行所）西条市西田甲七九七
石鎚神社・石鎚本教
【連絡先】電話（〇八九七）
五五―四〇四四　本　社
五五―七二四二　FAX
五五―四一六八　会　館
五五―七二八一　FAX
五九―〇一〇六　成　就
五九―〇四〇八　FAX
五三―〇〇〇八　土小屋
【振替】〇一六八〇―〇―一八三六〇
【発行代表者】武　智　正　人
【編　集】大　岡　忠　徳
【印刷所】プリ・キュウ・プレス
【購読料】送料共　年五〇〇円

石鎚神社　で　検索

石鎚神社 HP